

## One point advice

今回は毎日のコミックの包装作業でお使い頂いている  
シュリンクフィルムについてのお話です。



技術部：高橋



日頃、書籍を包装している  
シュリンクフィルムは熱を加え  
ると縮む性質を持っています。このような性質を持つ  
フィルムは、私たちの生活の中にも深く浸透して  
います。

例えばペットボトルのラベルやシャンプーのパッケージ、  
DVDの包装など、様々な製品に使われています。

しかしこれらのフィルムは1つ1つの商品(使用用途)  
に合わせて製造する必要があります。

ラベルなどはフィルムが収縮しても印刷してある字が  
変形しないようにしなければならない…などなど。

コミックの包装に使っているフィルムもコミック包装  
専用に作られたものです。

このようにシュリンクフィルムとは一般的のビニール袋と  
比べると、とてもデリケートに出来ていますので、右記の  
事に注意して下さい。



● **保管上の注意:**直射日光を避け、25度以下の所に保管して下さい。  
また、シュリンク包装機の近くや暖房の噴出口などの温風が直接当たる場所での保管は避けて下さい。

● **使用期限:**お届け日より3ヶ月以内をめどにご使用下さい。  
あまり時間が経過しますと開けづらくなったり、仕上りが悪くなります。

尚、当社では15時までご注文頂きますと当日発送しております。  
また、ご注文頂いたシュリンク袋については、理由の如何を問わず交換に応じております。  
交換に際しては着払いにて当社までお送り下さい。その際、お手数ですが必ず交換の理由をお書き添え下さいようお願い致します。  
より良い商品の提供を図るため、改良改善の参考にさせて頂きます。

## ダイワ★社員紹介



技術部 中村 仁

入社してから9ヶ月が過ぎ、  
短期間にいろいろな仕事を経験する事ができました。出荷作業、  
機械の調整や修理、サプライの配達、★ホームページの更新、  
現在は主に販売管理システム担当として頑張っています。徐々にですが成長していると感じるのも、先輩のアドバイスに支えられているからだと思っています。

入社してから9ヶ月が過ぎ、短期間にいろいろなラーメンを味わってきました。「平太周」、「マルジ」、「石川家」、「伊予吉」、現在は主に「味噌一」に通っています。

徐々にですが身も心(知識)も太っていると感じるのも、先輩がいつも連れて行ってくれるからだと思っています。これからもよろしくお願ひします！！



技術部 大久保 憲

現在、私はBOOK事業部の技術に携わっています。主な仕事は機械の修理やメンテナンスなどです。まだ入社1年目なので覚える事が多く、勉強の日々です。顧客第一主義という社訓を肝に銘じながら、丁寧に修理し、奇麗な機械を使ってもらえるよう心掛けています。

趣味はサッカーとバイクで、休みの日にはバイクを改造したり、月2回サッカーをしてリフレッシュしています。

今後は知識を身に付け、技術を磨き、さらに便利でお客様が望むような機械を作り出したいと考えています。

もっとダイワを知ってもらおうと…中村、更新に奮闘中！

→ <http://www.daiwa-hi.co.jp>

見てください

## 社長のつぶやき

まるでよさえむ力なら、特おたのり外いるいこにこです。いまをますおたの注様め、客と些細解が解ことはな社感。少こ様前し顔生分のまなからしては内し、クさととのながじの立いこと生ます。いのと体深くをし少一ム一こ頼でばなまでもよく反構築も対の手係がり場のこと判ら減応要の作、ま合でををなじる場合そしめた場合をはてにをこううお起おじせ難とレに頃んは。めいしきせ難とレに頃んは。

代表  
大石  
孝一

DH 株式会社 ダイワハイテックス

東京本社：〒174-0061 東京都板橋区大原町36-18

TEL 03(3558)8131(代) FAX 03(3558)8132

ホームページアドレス <http://www.daiwa-hi.co.jp>

注文専用FAX : 0120(056)740

大阪営業所：〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3-2-1 ONKビル

TEL 06(6190)5731(代)

ホームページアドレス <http://www.daiwa-hi.co.jp>



編集：夏目 薫子

いつもありがとうございます。ダイ話LETTER第10号が完成しましたので、お送り致します。  
ダイ話 LETTERはお客様とより身近な存在でありたいことや、多くの書店様をご紹介できればという目的で発行しております。本年もみなさんに様々な情報を提供していきたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。

社長	専務	部長	課長	店長
コミック 担当	各売場 担当	アルバイト さん		

社長様やご担当の方々を始め、たくさんのみなさんに読んで頂きたいと思ってありますので、回覧サイン欄をご活用頂ければ幸いです。

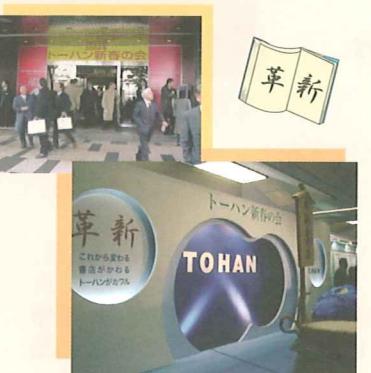


第  
10号

DH 株式会社 ダイワハイテックス

毎年開催されているトーハン新春の会や今年に入ってのダイワハイテックスの様子をお届けします！

## 『トーハン新春の会』



“革新 これから変わる書店がかわるトーハンがカフル”と題して『2005年トーハン新春の会』が1月12日(水)に東京・新宿区のトーハン本社8階の特設ホールを開催されました。

トーハン社長の挨拶に始まり、特別ゲストの作家・柳田邦男氏の挨拶やサイン会があり、多くの出版関係者や書店が来場していました。

大変な人の多さに後方からでは壇上を見る事が出来ず、さらには会場に入りきれずに廊下でスピーカー越しに挨拶を聞いていた来場者も多く見られました。

会場内には流通上のロスを解消すべく、新システムの紹介や、雑誌・コミックの店頭診断として返品の状況を把握した上で注文の無駄をなくし、販売状況から強い分野を分析して拡販をサポートするコーナーもあり、書店関係者の方々が熱心に見ていました。



朝日新聞に弊社代表の大石、  
新文化に取締役営業部長の坂本が紹介されました。

1月13日発行の朝日新聞・東京版に『ニッチ(すき間市場)のガリバー』として弊社が紹介されました。

この記事の取材のため朝日新聞社の東京総局・記者である中島裕介さんが2度に渡って来社され、弊社代表の大石に機械についてももちろん、創業当初の話から現在に至るまでの経緯や、事業展開していく上での考え方、経営戦略、これからの夢についての質問をされました。

ご自身の経験談なども織り交ぜながら話を広げ、さすがプロだと感じました。東京版ではありますが、この記事の反響も大きく、数多くのお問い合わせを頂きました。

また、1月27日発行の出版業界の専門紙、新文化の『ひと仕事』のコーナーでは、取締役BOOK事業部長坂本の入社から現在に至るまでの営業活動等について掲載され、こちらも反響を頂きました。

中島 裕介さん(左)  
弊社代表 大石(右)

## Pick Up !!

株式会社 オー・エンターテイメント  
TSUTAYA WAY ガーデンパーク 和歌山店

敷地面積17,961坪、延床面積4,676坪。

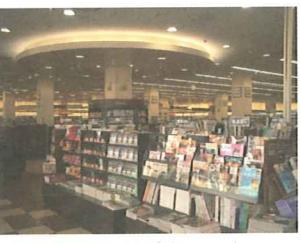
丁寧にお話をしてくれた  
店長・高井 孝治さん

WA Yグループの中でガーデンパーク店はどのような位置付けですか？

**約10年間で各地に出店してきたものの総決算の店として、組織の中で1つの新規事業部という位置付けです。**  
この店で様々な企画を立ち上げ、成功すれば他店でも導入といった、いわば実験的な店舗の要素を持ちます。

**24時間営業で、お客様の多様化するライフスタイルに適合した店舗作りとの事ですが、メリットはどの様な点ですか？**

メリットとしては遠方のお客様にも対応でき、仕事柄、日中来店できないお客様にも早朝や深夜の時間帯にご来店頂ける点が大きいです。  
また、医師や教師といった専門職の方は特に**早朝に専門書を買って、そのまま職場に行けるのでありがたい**といった言葉も頂いています。

和歌山県下初のシネマコンプレックス  
『ジットシネマ和歌山』

映画関係の雑誌が並ぶコーナー。

**来店されるお客様の層はいかがですか？**

年齢や性別に特に偏りはなく、老若男女、幅広くご来店頂いています。  
現在は併設のシネコンで『ハウルの動く城』や『ハム太郎』などを上映しているためか、お子様連れのご来店が多く、児童書コーナーはいつも大盛況です。**映画の関連商品(原作本など)のコーナー**を設けていますので、かなりの相乗効果が生まれています。

**最後にコミックシュリンカーラボ LS II の感想やダイワハイテックスについて、ご意見などがございましたらお願ひします。**

PIKO 96sとLS IIの両方を使っていますが、やはり最初からLS IIを使ってしまうと自動に慣れて、LS IIばかり使用しています。便利に使っています。欲を言えば大判サイズに対応できるように、トンネルの幅や高さをもう少し大きくしてもらえば…。  
いつも新店が出るたびに包装お手伝いをお願いしていますが、かなり助かっています。ずっと単純作業を1日中続けて大変だと思っていますし、感謝しています。

コミックシュリンカーラボ LS II  
文庫本からA5判までの本を、ガイドに合わせて置くだけの自動包装機。今回の  
猫の手キャンペーン

## 株式会社 文教堂 渋谷店

平成16年  
10月1日オープン

文教堂書店

2階  
1階

東京都渋谷区渋谷1-24-10



売場総面積とコミック売場の面積、総冊数を教えて下さい。

総面積は300坪で総冊数は30万冊。  
コミック売場は15坪で冊数は約3万冊です。

渋谷店の力を入れている所や特徴を教えて下さい。

各ジャンルごとに区分けした棚でわかりやすく、ビジネス書・映画・演劇関係の書籍を充実させています。  
2階には足もみマッサージコーナーやCafeコーナーを配置し、くつろぎとやすらぎの空間を演出しています。  
Cafeコーナーは夕方になると満席で座る事ができないくらいの人気になっています。  
エスプレッソが評判だそうですが… 実はまだ飲んだ事がないんですよ。

ニコニコと笑顔で質問に答えてくれた  
取締役店長・山口 竜男さん**OPENして3ヶ月ほどですが、お客様の反応はどうですか？**

もともと東口はハチ公口と違って、年齢層的にはそれほど若い人が多い方ではないのですが、最近ではだんだんと増えてきて、この渋谷店にも足を運んでくれるようになりましたね。  
書店自体の大々的な宣伝というのは、なかなか難しい面もありますが、若者の中にも**東口=文教堂渋谷店**という認知度が高まってきていたのだと思います。

**コミックシュリンカーラボ LS II を導入して何か変化はありましたか？**

1番驚いた事はお客様の方から『この本パックして下さい』と言われるようになった事ですね。  
長年書店にいますが、今までそういう風に言われた事はなかったですから…。

**コミックシュリンカーラボ LS II や猫の手キャンペーンについて一言お願いします。**

ずっと導入したいと思っていたところ、今回渋谷店で念願叶っての導入となりました。特に**渋谷という地域性や近隣の他書店との差別化を図るために**は、やはりキレイにシュリンク包装していないとね。使い方もわかりやすく、コミック以外の大きな書籍にも対応できる所が良いですね。LS IIのおかげでレジ内の煩雜も解消できましたし、非常に良かったです。  
猫の手キャンペーンは改めて言うまでもなく、大変助かりました。ありがとうございました！

営業部  
中島 康子 談

文庫本の棚は表紙面がずらりとこちら(通路側)に向いていて圧巻でした。  
スタッフも若い方が大勢いて、お店の雰囲気も明るく、大変活気がありました。  
LS IIの使い方も覚えるのが早く、すぐに使いこなして頂いていたのでとても驚きました。



## 猫の手キャンペーンとは…

新店舗オープンの準備には、猫の手も借りたいほど大忙し。お店の新しいスタートに、私達も何かお役に立てることはないのか？  
そこで、得意とするコミックの包装作業をコミックシュリンカーラボ LS II やセキュリティシュリンカーロボを導入して頂いたお客様へお礼を兼ねてお手伝いできれば…。  
そんな思いからスタートしました。

導入機を稼動して当社担当営業が1日コミック包装作業をお手伝いします。  
お手伝いの人は費用は必要ありませんが、消耗品(フィルム等)は実費請求させて頂きます。

全国に書籍、雑誌、音楽CD、パソコンソフト等の販売及び、レンタルビデオ等の総合ソフメディアショップを227店舗展開する文教堂。  
渋谷店について取締役店長・山口竜男さんに話を聞きました。